

ナイフ所持の長男逮捕



〒030-0180
青森市第二問屋町3丁目1番89号
東奥日報社
電話 017-739-1111
(C)東奥日报社 2008

インターネット
号外

購読の
お問い合わせは
東奥日报社読者局
017-739-1111
24時間受付

八戸・母子3人殺害

関連を追及

九日午後十時四十分ごろ、八戸市根城のアパート一階から出火、女性と子ども二人の遺体が焼け跡から見つかった。三人には首などに刃物で切られたような傷があり、県警は殺人事件と断定、八戸署に

捜査本部を設置し捜査を始め、行方が分からなくなっていた女性の長男(18)は十日午前六時前、八戸署員がJR八戸駅構内で発見。持っていたサバイバルナイフ(刃渡り約二十五センチ)を振り回し

ため、取り押さえ、銃刀法違反の現行犯で逮捕した。ほかにもナイフを数本持っていたという。

捜査本部は長男が三人の死亡に関して何らかの事情を知っているとみて追及するとともに、司法解剖して死因を調べる。

調べでは、火元の家族は四人暮らし。死亡したのは母親(43)、二男(15)＝中学校三年、長女(13)＝同年。いずれも居間で、川の字のように並んであおむけに倒れていた。二人とも普段着で、母親は首や腹などに切り傷が、長男と長女は首に切り傷があった。部屋には鍵がかかっていた。



銃刀法違反で現行犯逮捕され、八戸署に連行される長男(写真中央) 10日午前6時7分

詳細は夕刊で